

## 投稿 ● エスカレーターの片側空けをやめてみませんか？

### 目の前の親切が全体の効率を下げているかもしれません

小笠原孝志

東京都世田谷区

#### 片側空けは全体で見ると効率が悪い

「エスカレーターに乗るとき、「片側を空けるのがマナー」と感じている方は多いのではないのでしょうか。急いでいる人のために道を空けてあげる、そんな思いやりのある行動に見える、そんな思いやりのある行動に見えますし、実際にそう教わったり、周りに合わせて自然とそうしている方も少なくありません。

海外から日本への観光旅行者が、日本人が文句を言うことなく、整然と片側を空けているのを見て、「日本はすごい！」とSNSでも数多く投稿しています。誰に指図されるわけでもなく、秩序が守られていることに感動するそうです。

けれども、この一見やさしい習慣が、全体で見ると少しもつたいたい結果を生んでしまうことがあります。

まず、運べる人数という点で考えてみると、エスカレーターは本来、左右両方に人が立つことで一番効率よく動くように作られています。ところが片側を空けてしまうと、実際に使われているのは半分だけになってしまいます（片側空けだと2段に約5・4人に対し、静止利用では片側10人乗れる）。そのため、後ろに並ぶ人の列が長くなり、結果として多くの人が少しずつ長く待つことになります。急いでいる一部の人は助かるかもしれませんが、全体で見ると時間のロスが増えてしまうのです。

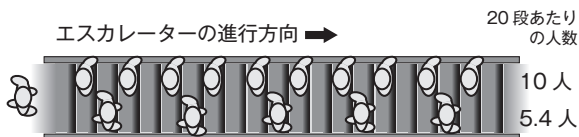
また、安全の面でも心配があります。

エスカレーターは本来、立ち止まって利用することを前提に設計されています。

1段の高さが高く、そこを歩いて上り下りすると、つまり、接触、巻き込まれるなどの危険性が高くなります。特に混雑しているときには、一人の転倒がドミノ倒しのように、周りの人にも影響してしまうこともあります。

思いやりから始まった行動が、思わぬ危険につながる可能性もあるのです。

さらに、あまり知られていませんが、エスカレーター自体への負担も偏ってしまいます。いつも同じ側の人が集中して乗ると、その部分ばかり



エスカレーターにおける片側を空けた場合の利用者数の比較イメージ

りに重さがかかり、部品の摩耗が早く進んでしまいます。すると点検や修理の回数が増え、長い目で見ると設備の負担も大きくなってしまいます（ただし、エスカレーター製造会社によると、十分な強度の確保と定期的な点検をしているので、片側空けの影響は軽微だそうです）。

この日本での片側空けの習慣の起源は、関西の阪急電鉄や欧米の習慣など諸説ありますが、近年は鉄道各社も海外においても、歩行禁止を推奨するようになってきています。埼玉県においては、2021年に全国で初めてエスカレーターの歩行を禁止し、立ち止まりを義務化する条例を施行しました。

### 小さな勇気が、みんなの利益

このように考えると、「片側を空ける」という行動は、目の前の人にとっては親切でも、みんなで続けることで、少しずつ全体の効率や安全性を下げてしまう面があることがわかります。これは決してエスカレーターに限った話ではなく、日々の暮らしの中でも起こりうることです。

もう一つの例が、仕事におけるCCメールです。情報共有のために、関係ありそうな人を取りあえずCCに入れて、メールを送ることがあると思います。確かに情報が共有されることで、「知らなかった」「それは違う」「助けられたのに」などの問題や責任を回避することができます。

しかし、みんながすべてのメールをCCで共有してしまうと情報過多になり、どれが本場に共有したい情報か分からなくなるため、重要事項を見逃すが増えてしまいます。

LINEにおけるグループトークの乱立なども似たような例ですね。

良かれと思って取った行動や、「みんながそうしているから」と続いている習慣が、実は全体で見ると少し遠回りになっている、ということは意外と多いものです。一人ひとりにとっては自然でやさしい選択でも、それが積み重なると違う結果になることがあります。

だからこそ、ときどき「これをみんながやったらどうなるかな？」と考えてみるのが大切です。少し立ち止ま

って見直すだけで、より安心で無駄の少ない行動に気づけることもあります。

エスカレーターの例は、そんな小さな気づきを教えてくれる身近な出来事のひとつです。普段何気なく続けている習慣の中にも、見直すヒントが隠れているのかもしれませんが。

エスカレーターは両側に立って、歩かない。長年続いた習慣と、日本人の同調圧力を乗り越えて、よりよい社会を作るには、あなたの小さな勇気が必要です。

## 防腐剤の入らない 健康食品麺製造



(株) 蜂屋 北海道旭川市3条15丁目左8号  
でんわ0166(23)3729